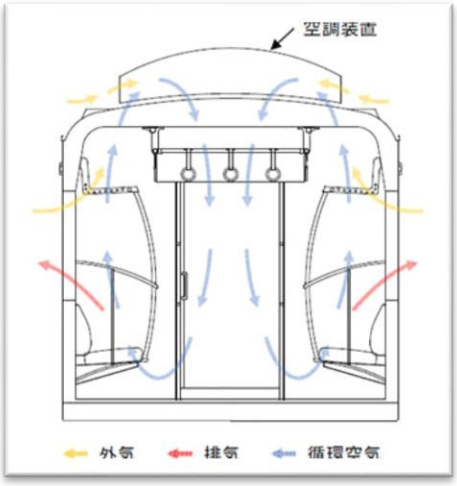
民鉄各社の取り組み

民鉄各社では、新型コロナウイルス感染症予防のために各種取り組みを実施しています。主な取り組みをご紹介します。

1、車内換気

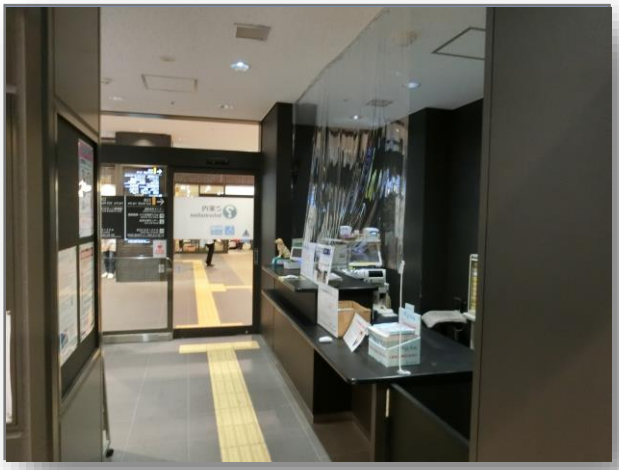


空調の使用、一部窓開けによる車内換気を実施をしています。

2、駅構内の消毒、抗ウイルス・抗菌処置の実施

駅構内の設備の消毒については、定期に加え必要に応じて実施しています。
また、お客様が手を触れる箇所(券売機、エレベータ内、お手洗い、手すり、つり革・座席等)を中心に、抗菌・抗ウイルス加工を実施しています。

3、飛沫感染防止用ビニールシートの設置



駅窓口やインフォメーションカウンターでは、飛沫感染防止対策のためのビニールシートを設置しています。

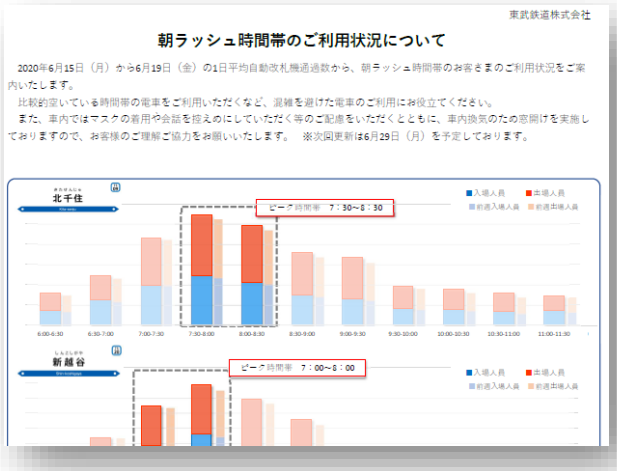
4、車両内の抗ウイルス･抗菌処置の実施

つり革、手すり、座席、ガラス面、壁面など車両内全般に、抗ウイルス･抗菌効果のあるコーティング剤注の噴霧加工を実施しています。

5、車両の除菌清掃

つり革・手すりなどを中心に、定期的な車内消毒を実施しています。

6、列車の混雑状況の発信



東武鉄道株式会社

朝ラッシュ時間帯のご利用状況について

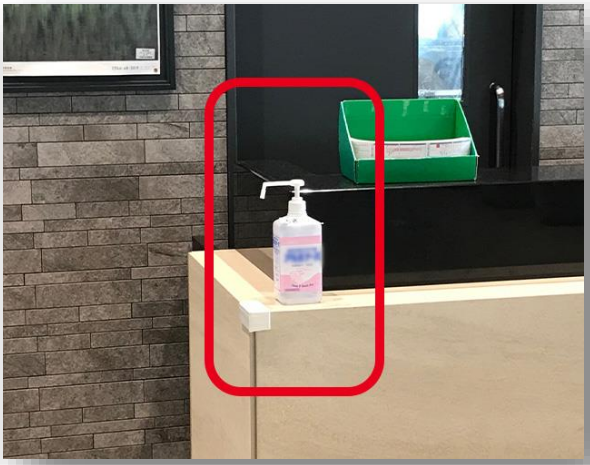
2020年6月15日（月）から6月19日（金）の1日平均自動改札機通過数から、朝ラッシュ時間帯のお客さまのご利用状況をご案内いたします。

比較的空いている時間帯の電車をご利用いただくなど、混雑を避けた電車のご利用にお役立てください。

また、車内ではマスクの着用や会話を控えめにしていただく等のご配慮をいただくとともに、車内換気のため窓開けを実施しておりますので、お客様のご理解ご協力をお願いいたします。　※次回更新は6月29日（月）を予定しております。

全駅の改札口及び列車の混雑状況を、公式ウェブサイト上等に掲出しています。

7、アルコール消毒液の設置



主要駅の改札口等に、アルコール消毒液を設置しています。

8、トイレのハンドソープ設置

トイレにハンドソープの設置しています。

9、駅構内や待合室の換気（窓や自動ドアの開放）

駅構内や待合室の換気を実施しています。

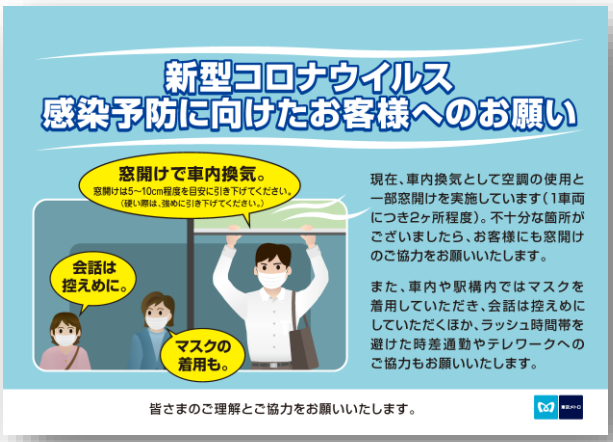
１０、ソーシャルディスタンスの確保

定期券売り場等、お客さま同士の間隔を保てるよう、お並び位置の目安を明示しています。

１１、社員のマスク、フェイスシールドの着用

駅係員、乗務員はマスク、フェイスシールドを着用してします。

１２、時差通勤・通学やテレワーク等へのご協力の呼びかけ



車内吊りや車内放送、公式HPやデジタルサイネージ等で時差通勤・通学やテレワーク等へのご協力を呼びかけています。